

自分で困った百姓

小川未明

青空文庫

一

ある田舎に、二人の百姓が住んでおりました。平常はまことに仲よく暮らしておりました。二人とも勉強家で、よく働いていましたから、毎年穀物はたくさんに穫れて、二人とも困るようなことはありませんでした。

あるとき、甲は乙に向かっていいました。

「おたがいには達者で、働くことはできるし、それに毎年氣候のぐあいもよくて、圃のものもたくさん穫れて、こんな幸福なことはない。いつまでも仲よく暮らして、おたがいに助け合わなければならん。」と、たばこに火をつけて、それを吸いながらいいました。「ほんとうでございます。ほかに頼みになる人もおたがいにないのだから、助け合わなければなりません。」と、乙は答えました。

太陽は、晴れやかに話をしている二人を照らしておりました。二人は、のんきに、いつまでも仲よく話をしていました。そして、二人は別れて、おたがいに自分たちの圃について働きはじめました。

ふたりはたけ
二人の圃は、だいぶ離れていました。けれど毎年穀物は、ほとんど同じようによくできたのであります。

ふたり
二人は、圃に成 長 する穀物を見て、それをなよりの楽しみにいたしました。甲
おつはたけ
は乙の圃へゆき、乙はときどき甲の圃へきて、たがいに野菜や穀類の伸びたのをながめあつて、ほめあつたのであります。

二

やさい
けれど、こうした野菜や、穀物というものは、かならずしも勤勉や土地にばかりよるものでありません。

とし
ある年、どうしたことが、乙の百姓のまいた芋のできが、たいそう悪うございました。
おつこう
乙は甲のところへやつてきて、

わたし
「どういふものか、私のところの芋は、たいへんに不できだが、おまえさんのところの芋はどんなですかい。」といいました。

こう
甲は、この四、五日、ほかのほうに忙しくて、芋畑へいつてみませんでした。

「さあ、どうなったか、明日いつてこよう。」と答えたのであります。

その明るく日、甲は自分の畑へいつて芋ののきを見ました。すると、いかにも元氣よく生き生きとして、葉の色は黒光りを放っていました。

「乙のところの芋は、今年はすっかりだめだつていうが、俺のところの芋は、こんなによくできた。きつと乙の奴がうらやましがつて、わけてくれるというだろう。」と、甲はひとり言をもらしました。

はたして、その年の芋の収穫は、いつものようにやはりよかつたのであります。甲は、その芋をすっかり倉の中に入れて隠してしまいました。乙が見つけたら、きつと分けてくれるというだろうと考えると、甲は惜しくてたまらなかつたのであります。

三

小春日和の暖かな日のこと、乙は、また甲のところへやってきました。

「甲さん、今年の芋ののきは、どんなでございましたか。」と聞きました。すると、甲は急にしおれたようすをして、

「ねっからだめでした。こんな不ふできなことはないものです。」と答こたえました。

乙おつは、あたりを見みまわして、

「それはそれは、私わたしのところもわるいできでしたが、あなたのところは、それ以上いじょうわるいようです。ほんとうにお氣きの毒どくなことです。さぞお困こまりでございましょう。」と、乙おつはいいました。

「困こまるにも、なんにも、まるでだめでした。」と、甲こうは答こたえて、ひとり心こころの中なかで笑わらっていました。

乙おつは、明あくる日ひ、ざるの中なかへいっぱい芋いもを入れて、甲こうのところへ持もってきました。

「甲こうさん、これは、私わたしのところであつた、こんなにできの悪い芋いもです。中なかでいちばんいいのをよつて持もってきました。どうか食たべてください。」と、乙おつはいいました。

甲こうは、それをもらつてから、さすがに氣きはずかしい思おもひがして、倉くらの中なかにしまつてある芋いもを、いつまでも外そとに出だすことができませんでした。そして、ついに明あくる年としになつて、やつとそれを出だしてみますと、すっかり芋いもは腐くさっていました。甲こうは、夜よる、こつそりと、それをみんな河かわへ捨すててしまつたそうです。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 2」講談社

1976（昭和51）年12月10日第1刷

1982（昭和57）年9月10日第7刷

初出：「読売新聞」

1920（大正9）年10月6～8日

※表題は底本では、「自分《じぶん》で困《こま》った百一姓《しょう》」となっていて
す。

入力：ぷろぼの青空工作員チーム入力班

校正：江村秀之

2013年10月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

自分で困った百姓

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>